

## 講演会

# フランスにおける**共同親権**の成立

——離婚後のマネジメントから家族のマネジメントへ

トゥールーズ大学名誉教授  
ジェラルール・ネラン

## L'avènement de la coparentalité en France

De la gestion de l'après-séparation conjugale  
à la gestion de la famille

Gérard NEYRAND

Sociologue. Professeur émérite à l'Université de Toulouse

### 【日時】

2022年11月12日(土)

18:30~20:30

### 【場所】@Zoom ミーティング ※要登録

登録用 URL <https://x.gd/x9I8G>

下のQRコードからも  
登録いただけます。

### 【ディスカッサント】

増田 一夫

東京大学名誉教授

### 【司会】

長谷川 まゆ帆

東京大学名誉教授

### 【主催】

科学研究費補助金 基盤研究 (B)

「結婚の歴史再考

——フランスの事例からみる (ポスト) 結婚、生殖、  
親子、家族」



フランスでは1980年代後半から共同親権をめざす法整備が始まり、2002年にはそのプロセスが一応の完成をみました。

日本では、2018年7月に法務省が離婚後の単独親権を見直し、共同親権の導入を検討すると発表しました。しかし、離婚後の共同監護制度のみならず、現在の面会交流に対して批判的な声があがっています。必ずしも保守的と目されていない人びとも、「子どもの権利」の濫用があり、DVが発生する構造を温存しかねないとして同様の声をあげています。

フランスではどのような経緯で共同親権が成立したのか？長年家族の推移を観察し、子供の視点からの著作も多い、社会学者のジェラルール・ネラン氏(トゥールーズ大学名誉教授)を招き、その問題を考えます。

左の登録リンクもしくはQRコードからふるってご登録ください。

